



# 伝笑鳩



\*\*\*「八十円切手たったの十五枚 笑顔一年元氣一生」\*\*\*

誰かさんが、誰かさんが、誰かさんが見つけた・・・  
のは小さい秋です。変集鳥が日経新聞で見つけたの  
は・・・「要介護状態になりにくい人の特徴」です。

だじゃれ八百屋 夏編  
・ニンゲンマメ ・スイカツリー  
東京都/渡辺みどり

- ・社会参加をされており、人の役に立つ社会的役割を持っている。 ・趣味の団体に参加している。
- ・趣味を持っている。 ・一日の歩く時間が長い。 ・外出する頻度が高い（男性の場合）。
- ・多少太っている。 ・食事の用意を自分でする。

ジョークサロンに集う皆様、伝笑鳩をご愛読の皆様、これからの心得として、頭に叩き込んで下さい。  
ということで、ジョークや駄洒落だけでは終わらないという高齢化社会に有益な情報も沢山入った伝  
笑鳩最新号をお届けします。どうぞ、よろしくお願ひ致します。

永林寺住職/佐藤憲雄 残暑御見舞い申し上げます。

新しい伝笑鳩251号嬉しく拝しました。残暑未だ～続きそうです お大事に～

町田市/青木孝 『伝笑鳩』ありがとう存じました。

藤井敬三さんの川柳、いいですね。あいかわらず好調です。猛暑の折、お体大切になさって下さい。

横浜市/天野秀雄 拝啓 「伝笑鳩」が届きました。

どうもありがとうございました。また、イラスト2枚同封しました。お元気で……。敬具

渋谷区/樋口七郎 伝笑鳩お送り下さいまして、ありがとうございました。

この間、大手町に行つての帰り「多聞」の前を通つたとき、閉所になっておりました。  
さびしい限りです。「多聞（タモン）はモタン」とは言いませんが……。

大手町の地下街を歩いていると「太っ腹」というアンコのいっばいつまった  
「ドラ焼き」を売っていました。それを売っているオバサマ（私よりずっと若い）も  
相当な「太っ腹」で、私はそのオバサマの「お腹」を指さして「同じだね」と言う  
と、オバサマは「……」。



東筑摩郡/須山ケサ子 拝啓 残暑きびしく 秋という実感がわからない今日この頃です。

いつも伝笑鳩を送っていただき有り難うございます。数年お世話になりましたが、購読をひと区切りつ  
けようと思ひお便りしました。“大いに笑おう”いつも心に伝笑鳩”そんな気持ちでこれからもやっ  
ていきます。たいへんお世話になりました。皆々様の御健勝と御活躍をお祈り申し上げます。 敬具

虫の音が 聞こえてきたら 秋の風 大いに笑おう ジョークサロンで 【曾田英夫】

秀逸

馬の顔が丸くなる

(相模原市：城上 愛子)

【評】天高く馬肥こゆる秋とは言いますが・・・

入選

暑さにはあきたなあと思う時 (荒川区：藤野 哲康)  
展覧会などの催し物の案内状が増える (鎌倉市：浜田 頓坊)  
暦の上だけ (板橋区：植竹 団扇)  
冷し中華がメニューから消える (横浜市：阿部 浩)  
服装が黒っぽくなる (福島市：松山 カオリ)

佳作



頭髪が抜けはじめる (京都市：牟禮 丈夫)  
腹の虫がぐぐっと鳴る (佐倉市：笠原 宏之)  
ちょっぴり切なく人恋しくなる (江東区：渡辺みどり)  
サンマの煙 (さいたま市：高木 正明)  
新米の香り (高知市：高橋 満子)  
女心を知る (文京区：稲葉 浅治)  
例大祭に立つ神社の幟 (川崎市：石原 義三)  
新しく開けるベルトの穴 (稲城市：藤井 敬三)  
夜の虫の音 (町田市：浅沼 マサ子)  
ぶどう・栗の実 (横浜市：鈴木 びん子)  
スーパーに出る松茸 (岩手県：片山 敦夫)  
国会の中に吹く秋風 (伊勢原市：武井 美雄)  
女心と秋のそら一と言ってしまふ (江東区：柴本 和夫)  
赤トンボ (渋谷区：樋口 七郎)  
ニュースで言われなくなった猛暑 (大田区：高 栄子)  
酒がおいしい (千葉市：岡部 千代松)  
手が出ない高価な松茸が出る (さいたま市：北沢 正嗣)

次回(第117回)の題 「どんどん高くなるものは」

送付先：〒157-0072 世田谷区祖師谷5-7-5 神山 徹 宛て

〆切日：10月10日 ハガキ又はFAX 03-3484-7123 秀逸・入選に図書カード進呈

フォト川柳

渡辺みどり

最近、巷では  
フォト川柳が  
流行って  
いるらしい



## 人生いろいろ、川柳いろいろ、男もいろいろ 秋の空

香野 好勇 (好太)      好太川柳・・・「初登場 お色気過剰は ポツとなり」

灼熱の陽射しが掃くや人の陰	うだる街犬は舌出しギャルはへそ
真夏夜が作る車内の高軋	ショーツさえ今じゃもろ見え見せるもの
流し目の嘘おっしやいに又釣られ	定年後トイレ息張る要もなし
ためらってギャルに取られるシニア席	我が友に坊主はおるが医者おらず
化け猫が車内化粧でさらに化け	赤ワイン白とチャンポン青い顔
贅沢は敵だ我等はメタボ族	シブ男酒を飲ませりゃ甘柿に

稲葉浅治      川柳 「冗談」・・・「こつこつと 創り続けて 味が出る」

冗談に皮肉を混ぜてこね上げる	冗談を上手くまぶしてゴマをする
冗談は許すが嘘は許さない	冗談と分かっているでも良い気分

藤井敬三 ユーモア川柳<解体新笑シリーズ> 「ああ、顔」・・・「次々に 切り刻まれる 体かな」

クラス会名前と顔が一致せず	童顔でシニア割引疑われ
嘘などはつけない顔で手品する	免許証写真はまるで犯罪者
犯人が首をかしげるモンタージュ	見たことが無いのに河童似と言われ
顔色を窺いながら無心する	バーゲンの顔は子供に見せられぬ
宅配便バックの顔で判をつき	車内での化粧に美人見かけない
名優の顔に厳しいソハイビジョン	パスポート十年前の顔を貼り

## 人生いろいろ、都々逸いろいろ、世の中いろいろ 暮れて行く

高木正明      コミックどどいつ瓦版 《世間話を コミック仕立て 語る七七七語調》

・・・「時の流れを 斜めに切って 醒めた語りで 十八年」

小沢将軍 迎えて氣勢 軽井沢から 関の声  
小鳩一派が 気合の叫び 菅に当て付け 嫌がらせ  
お詫び反省 事ある毎に 日韓併合 百年目  
核を持つ国 落とした国が やっとヒロシマ 初参加  
核の廃絶 叫んだ口で 核は頼りの 抑止力  
猛暑で早魃 森林火災 場所が変われば 大洪水  
電気止められ 熱中症で 命落とした 高齢者  
猛暑商戦 ここぞとばかり ひんやり商品 人気筋  
家族の承諾 知らぬが仏 西へ東へ 飛ぶ臓器  
偽装転売 中国ウナギ ばれて浮かんだ ヨーカ堂  
所在不明や ミイラや骨も 戸籍上では まだ長寿  
骨になっても 年金稼ぎ させる身内の 不心得  
快挙果たした はやぶさ展へ 夢を貰いに 十余万  
タクト振る人 歌うたう人 小沢 (征爾)・桑田 (佳祐) に食堂癌  
もみじマークを 四つ葉に替えて 走る高齢ドライバー  
猛暑対決 沖縄背負い 春夏連覇の 興南高

浜田頓坊

甘辛都々逸ほのぼのランド

・・・「地元密着 時には遠路 世相人情 垣間見る」

春に移植の 百本ばかり 沖縄朝顔 真っ盛り  
暑さ好きだが 道路のわきで 朝顔さすがに 水欲しげ  
夕陽傾き 蝸声盛ん キャリア持ち出し 水を遣る  
猛暑見舞いか 群青・菖蒲 桔梗・竜胆 瑠璃・堇  
どうもどうもの 一言だけで 用を澄まして よいものか  
外国語などは すっかり忘れ 日本の詩や歌 学ぶ旅  
芥川賞 二行で止めた 「を」の字遣いで 読む気削ぐ

佐藤忠恕

都々逸パロディー（お馴染み都々逸のもじりで世相を詠う）no.11

・・・「元歌パロディ 見事に決まり 時代の流れ 詠み語り」

庶民生活 守れるならば 昔も思案の 外じゃない

**（元歌 義理や人情が 守れるならば 恋は思案の 外じゃない）**

党内では首相の座、3か月の菅さんの人気がいまいち、挙党一致で首相を盛り立てるのがいいと思えるのだが。

昔も小沢も もう此の頃は 民意外れた 欲ばかり

**（元歌 義理も人情も もう此の頃は 捨てて逢いたい 欲ばかり）**

代表選で、昔も小沢も国民不在の駆け引きを始めています。これって私利私欲だけでしょう。

およそ世間に 切ないものは 不況低迷 職の無さ

**（元歌 およそ世間に 切ないものは 惚れた三文字に 義理の二字）**

切ないよねー、景気は悪いし、先行きの展望もない、政府の対応の悪さにはあきれ返っちゃうね。

親の権威や 亭主の威光 金気無くなりゃ 光なし

**（元歌 気障なお客と 井に沸く水は 金気無くなりゃ 茶にされる）**

最近親とか亭主とかの地位低下が著しいが、ましてや金がなけりゃー存在自体が危ういなー

お袋死んでも 寺へはやらぬ 年金当てにし 酒を飲む

**（元歌 お前死んでも 寺へはやらぬ 焼いて粉にし 酒で飲む）**

日本各地で高齢者が死んでも届を出さないケースが多発、年金欲しさもあるって一から全く困ったもんだ。

高速いつまで 渋滞続き 混まぬその日を 過ごしたい

**（元歌 逢うたその日の 心になって 逢わぬその日も 過ごしたい）**

なんでお盆の高速道路はこんなに込むの、盆と正月しか休みが取れないのはやはり国が貧しいからなのかねー。

人生いろいろ、狂歌もいろいろ、お酒もいろいろ あればいい

曾田英夫

狂歌 NEW 門

・・・「入門がいつ迄続くと問われても 答えられない神のみぞ知る」

いざというとき 度胸が欲しい

勤務中 眠たくなれば 寝てしまう いざというとき 度胸が欲しい

電車内 うるさいギャルを だまらせる いざというとき 度胸が欲しい

降りようと しているはずに 降りれない いざというとき 度胸が欲しい

何もせずとも まわりが動く

政治家は マスコミ追われ 逃げまくる 何もせずとも まわりが動く

大金が 入ったとたん 銀行が 何もせずとも まわりが動く

出した本 ベストセラーに なったなら 何もせずとも まわりが動く

知らぬ間に 大変となる

むこうずね 机の角に 撃ちつけて 知らぬ間に 大変となる

顔面に できたにきびを ほっといた 知らぬ間に 大変となる

人生いろいろ、駄洒落いろいろ、人間いろいろ 十人十色

田中清和 “時事もどき 読み替え 四字熟語”

県怒従米	(捲土重来)	アメリカ従属に怒る沖縄県民
賀新正胆	(臥薪嘗胆)	正月の御目出度い様。春夏連覇の興南高校の心境。
基地返せ	(起死回生)	読んでそのまま
牛頭茶毘	(竜頭蛇尾)	口蹄疫で多数の家畜が焼却処分に。
菜食健美	(才色兼備)	野菜は健康と美容の源。
飛粉公害	(悲憤慷慨)	モスクワでは 煙と塵で マスクが必要に。
薄額多債	(博学多才)	薄給で多重債務になること。
原稿必遅	(言行一致)	遅筆堂 井上ひさし氏 逝く
案宙無策	(暗中摸索)	マニフェストは宙に浮き効果的な景気対策が無い現状

大石脩 我はシャレの子、ゲンキンな子

「このお味みてえ」「ウ…ウム、君って出家するん？」  
「エエッ、どういうこと？」「屁いい、甘～いいよ」  
「君って、めっちゃ記憶力あるね」  
「う～ん、そうでない時もあるわ」  
「どんな時？」「う～ん、一切（一歳）不明」

「あら、あなた巖（いか）めしい顔して、サッカーの結果ねえ、  
さぁ今日は烏賊めしですよ」  
「ほ～ん、あ、まあいいか、甘い君の顔とサッカーさまだな」

「三人とも190cm台よ」  
「ウツワアー！ 何食べてんの？」  
「ビールよ、一人一日5本よ」  
「ウツソー、わたしんちノービールよう」

「(正体不明のウィルス発生中) てことで集金できなかったさ」  
「ホントに～～～い？ それってウ（居留守）じゃない？ We 留守よ」



一ノ瀬善秋：シャレクスピア（洒落久寿飛夜） 我輩は…猫や犬

- \*我輩は漱石である 井上ひさし「フランス座」小演劇 くしゃみ先生と猫
- \*我輩は猫である 「文学博士号」はいらない 残りのビールを飲んで甕の中
- \*我輩は猫背である 遠藤周作が縁側で新聞を読んでいて、自嘲
- \*我輩は雑魚である 新橋の居酒屋 お兄さんのTシャツ
- \*我輩は江戸前日本一 京橋の寿司屋の看板
- \*我輩は犬公方である 五代将軍 徳川綱吉 生類憐みの令
- \*我輩に論語は不要 「犬に論語」

## 人生いろいろ、楽しみいろいろ、全てが混じる 色模様

### 上の空組 印南博之 大娯解 「ことわざ我楽多々店」

- ①火中の栗：熱いから気を付けてくださいよ、アッチチ！ ホラ火傷した
- ②オオカミと虎：  
狼はシベリア産とカナダ産がありますが、トラはそれ国際保護動物でございますから  
まったく入りません、トラ模様のトランクスなどはいかがでしょうか（前門の狼 後門の虎）
- ③快刀に切られた乱麻：  
ズタズタに切られた麻のボロですよ、お売りはしますが、一体なににお使いになるんです？  
いえマリファナなんか混ぜてませんよ。（快刀乱麻を断つ）
- ④大風呂敷：広げても包む物が無ければムダですよ、失礼ですがナニを御包みになるのです？

### 門口 泰宣 阿呆リズム&パロディ

- 1) ♪いのち長し 探せよ百歳 所在てがかり あせぬ間に  
熱き血潮の 冷めぬ間に 明日の月日は ないものを♪ (ゴンドラの唄)
- 2) ♪まっかにもえた 太陽だから 真夏の国は 熱中症の季節だよ♪ (真赤な太陽)
- 3) モスクワでも猛暑 ハラ暑！！
- 4) ♪代表はぬるめの菅がいいか 又は危なっかしい小沢でいいか  
男は口かたい 人がいい 成算はぼんやり ともりゃいい  
しみじみ飲めばしみじみと 思い入れだけが ゆきすぎる  
嘆きがポロリと こぼれたら 叫びだすのさ 挙党体制♪ (舟唄)
- 5) この円高をカワせない無策の菅内閣
- 6) タンカー損傷の解明はお任せあれ シャーロック・ホルムズ
- 7) 何がなんデモ飛行を隠ぺいする 5管区本部
- 8) 勝利の方程式はコウナンだ
- 9) 物言いが つかぬ口下手 力士会
- 10) 突撃レポーター梨元をハイガンできなくなった
- 11) 産直低値つき おかみさんに喜ばれる
- 12) 担任袋の緒が切れた 学級崩壊
- 13) 親の印鑑が子に報う うっかり連帯保証人になった

### 米岡 泰 南亭琴内氏のどんでん返し 29 「そうは問屋が御すものか！川辺での出来事」

鮭「あの蠅がアト6インチ下りてくれば、パクッとやれるんだがなー」  
熊「蠅が下りて鮭が飛べば、俺も久しぶりに生鮭の刺身が食えるぞー」  
猟師「熊が鮭に飛び付けば、ズドンと一発なんだがー」  
鼠「猟師が熊打ちに動くと、ポケットのパンが落ちるー」  
猫「鼠がパンに食い付けば、そのスキに奴を食えるぞー」

さて実際は、蠅が6インチ下りて、鮭がこれを捕え、熊はその鮭に食いつき、猟師はその熊を一発で仕留め、鼠は猟師の落したパンにありついた。

しかし猫は、猟師の鉄砲の音に驚いて、水にどっぼーん！鼠を掴み損ねた。

☆突然ですが、なぜぞです。「イスはイスでも、空を飛ぶイスは何でしょう？」 (変集鳥) 答：次頁

奥村篤史 アッシー君の「小平での地域密着社会貢献探し講座参加」洒落日記

昨年のご祝儀付きお座敷大道芸依頼が10回程あり「☆講習料・衣装・道具代少し取り返し、飲み代入ってニコニコ酔い酔い」「☆アッシーもいよいよプロの芸人にお座敷・ステージ、ビジョンはテレビ!」。「☆でも今年ショボンお座敷まるで無し ムムムム無無無でまだ0回」。5月、中野区役所から「会社人間から社会人間への楽しい転換、あなたも地域密着社会貢献」の講義依頼が飛び込む。あなたの活動・経験を是非という熱いメッセージ、講義料2万円との事。成程!「☆稼ぐテーマ ここにもあったさあ勉強 勉強勉強さあまた勉強」 「☆新規事業で180度転換 会社人間→社会人間」これは実践済み、話すに自信あり。「☆水泳指導は地域に密着 大道芸は貢献?道楽?」大道芸は社会貢献と言えるかどうか疑問詞? 講義に不安。所が案内書が到着、テーマはなんと「地域密着社会貢献と明るく楽しい健康作り・講師小平水泳協会 奥村篤史先生」となっている。「☆アッシー肩書き水泳の先生 大道芸人でなくホトは初めて」 「☆明るく楽しい健康作り まかせて下さい健康講座!」「☆大いに笑うも健康の元 ジョークサロンで鍛えたユーモア」。講座は地域密着活動・地域でのクラブ活動・様々な体験参加を話す中大道芸も披露。結果は「☆講義内容受けたかサテサテ? 玉すだれのサテサテは大拍手」「☆どしようすくいじゃ 隣の客の笑いもすくいアラッ?エー サッサー」の大喝采!でした。

地域・社会貢献の知識の吸収と地元小平で儲ける情報を求めて参加した小平市社会福祉の4回講座、地域で儲ける新しい情報は無く、即成果はなし。最後の有料飲み会3400円になんと20名強全員が参加の驚き、皆の求める強さを知りました。「☆地域参加で地域の傘下に 地域賛歌か?はた惨禍?」アッシーも積極的に自己PR、新しい需要の感触を受けましたが、ボランティア活動とは原則No Profitと念を押され「☆地元貢献ベースは No Profit プロのアッシーにゃ Noフィット?」 9月19日再会飲み会の勧誘 さあどうするどうする。

笑門亭来福 (西川信治)

★政治呆談

☆世相呆談

●日本人の悪弊

★「小沢さん 谷 亮子になにを期待しますか?」

「君そんなことも分からんのか。寝技で一本に決まっとるじゃないか」

★「政実の会(政権実現の会)」というのがあるらしいが(本当は)「不誠実の会」じゃないのか?

☆電車の中で尻にカバンが当たっても「失礼」とも言わない。

せめて「欠(けつ)礼」位は言ってほしい。

☆儲け頭 「マクドナルド」の携帯ストラップキャンペーンに挑戦したが

開けてみないと何が当たるか分からない。

ストラップにはでかすぎのハンバーガーばかりがあたり食傷気味。

●「気合だーツ」とかけ声がかかると、「嫌い」でもつい雷同し「気合だーツ」と、大声で言ってしまう。

●夏祭りで進行係が「この盛大なイベントを続けてよろしいでしょうか!」とマイクで絶叫すると、皆(毎年)続けて欲しくないのに拍手が起きてしまう。

☆「空を飛ぶイス」は・・・「ウグイス」でした。(変集鳥)

とある所で、披露したのですが、「飛行機の椅子」なんて答もありました・・・。

人生いろいろ、姿もいろいろ、言葉もいろいろ 顔もまた

柴本和夫

言葉の研究

13日の金曜日

2010年	1回のみ	8月		
2011年	1回のみ	5月		
2012年	3回あり	1月	4月	7月
2013年	2回あり	9月	12月	

ユダのイメージ

西洋諸国  
日本

⇒悪い・・・キリスト教の《ユダ》のイメージ  
⇒良い・・・温泉のイメージ。いい湯だな

**湯田中 温泉** 信濃の国：長野県下高井郡山ノ内町  
**湯田 温泉** 周防の国：山口県山口市  
**湯田 温泉** 越後の国：新潟県十日町

長寿国ニッポン

長寿の賀	数え年	誕生年	祝賀の色	概略
還暦	61歳	S25年	<b>赤色</b>	生まれた干支に戻る
古希(こき)	70歳	S16年	紫色	杜甫の詩～人生七十古 稀
喜寿(き)	<b>77歳</b>	S9年	<b>紫色</b>	喜 ⇒ 草書体で七十七
傘寿(さん)	80歳	S6年	紫色	傘 ⇒ 略字が縦書の八十
米寿(べい)	<b>88歳</b>	T12年	<b>金色</b>	米 ⇒ 分解すると八十八
卒寿(そつ)	90歳	T10年	紫色	卒 ⇒ 略字が【卒】で九十に分けられる
白寿(はく)	<b>99歳</b>	T元年	<b>白色</b>	あと一年で百になるところから

10年ごとの長寿の歳は衰退傾向

還暦 赤ずきんをかぶり、赤の色を身につける  
赤ずきんちゃん、【キ】をつけて！【黄】をつけては誤り⇒【赤】つけて  
古希 最近、70歳まで働くことも稀ではなくなっている。  
70歳まで、こき使われるから、《こき》という～との新説が登場  
米寿 最近、金ではなく、ベージュ色を好むようです。

神代京子

『はめ字 夏バージョン』

夏祭り

夏の雲

夏の宵

りつまつな  
んきぼるつ  
と白ろしま  
彩きし提つ  
り宵か灯り

もくのつな  
心はこちつ  
になえのの  
あれとかく  
りてお蟬も

いよのつな  
心きんいつ  
地元ひ時の  
よ句り忘よ  
しにとれい



## 人生いろいろ、生まれはいろいろ、育ちもいろいろ 行き先も

### 野本浩一 お洒落日記 「長崎への里帰り、同窓会参加」編

★ANA663便

搭乗カウンターで、「当便は、お座席が不足することが予測されます。1時間後の便に切替えて頂けるお客様には、1万円キャッシュバック致します。どうぞ、お申し出下さい」というアナウンスが流れた。今回は、急ぐ旅ではないので、協力しようかどうかと悩みつつ、暫し考えたのだが、キャッシュバックカウンターには、もう20人近くが並びだしたので、遠慮したのだ。

「並ぶべきか、並ばざるべきか」というのはハムレットの悩みに相当するくらいだった…と思う。人生には、悩みは尽きないものである。

☆長崎北高4回生卒業40周年記念同窓会（二次会、三次会）

\*同学年は、13学級650名近くいたので、多くの仲間が同学年生と言えども、知らないというのが、正直な所であり、今回集まった100人についても、卒業の時のクラス以外は、あまり知らないようだった。同窓会会場や二次会の会場で、かなりの人と言葉を交わした僕は、「どうして、そんなに沢山の人を知っているの？ それもフルネームで！」と、驚きの目を持って見られてしまった。

「女子生徒の名前と顔を覚える努力を、もっと勉強に使っていたら、浪人することもなく、大学に入ったかも知れないなあ」と答えたら、怪訝そうな顔をされてしまった。

\*勉強もしたにはしたけれど、健全な男女交際に憧れて、廊下や体育館や校庭やバス停で見かけた女子の名札を見たりしたら、早速にリサーチしては、日記にフルネームで名前を書いていたからかも知れない、と披露したのだが、

「ストーカー直前だったのね」というのが、留めの言葉だった。

平井幸雄

今年の夏のもの語り

その①高齢者運転マークが一新されました。

今までの「紅葉マーク」が枯葉や落ち葉のようなので不評だった、そこで、四葉のクローバーとシニアの「S」を組み合わせたデザイン。緑や黄色などを配置し、活発な高齢者のイメージを表現したものに変えた。



..  
が、  
こ  
れ  
も、



苦勞・婆とか、苦・老婆、四つ葉は4=死？に通じるとか、

また、すでにあるクローバーマーク・身体障害者標識（障害者マーク）と同じイメージなのは・・・と不評。

なかなか、クローバばかりで、うマークいかないものだ。

その②百歳以上のご老人が行方不明？

お盆だからでもあるまいが、100歳以上の年寄りたちが、日本全国で何百人も行方不明になっていることが、大きな話題になっている。こういう方々を幽霊人員というのかな？

👉「お爺さん あなたの歳は？ いくつですか？」

👉「隣の婆さんと同じ歳」

🍃 「それじゃあ、お隣のお婆さんはいくつ？」

🔥 「向かいのお爺さんと同じ歳」

🍃 「向かいのお爺さんは3年前に亡くなりましたよ？」

🔥 「他人のことなど知らないよ・・・」

## 人生いろいろ、事情もいろいろ、都合もいろいろ 例会日

### ★8月例会 8月25日 集合順 16名

野本浩一・佐藤忠恕・平井幸雄・曾田英夫・高木正明・阿部浩・一ノ瀬善秋・小内節子・奥村篤史・印南博之・門口泰宣・藤井敬三・渡辺みどり・西川信治・松山カオリ・柴本和夫

\*神代さん、米岡さん、香野さんから「いろいろ・・・例会欠席です」というメールを頂きまして恐縮しております。例会の出欠は事前にとることはせずに、自由参加としております。どうぞ、あまり気を使うことなく、ご都合悪い折には、お休み下さい。

\*例会では、参加者の方が、ちょっとした笑作品を持参して、順番に披露しております。作品が、無くても、どうぞ、気兼ねせずにご参加下さい。会費は徴収しますが、笑って貰えば十分です。

\*曾田快鳥がジョークサロン発足20周年の折に、マニフェストとして掲げた「ジョークサロンの本」の出版に向けて、現在、鋭意取り組み中です。何とかして、商業出版に繋げるべく、関係筋の方々に依頼し、尽力して頂いております。マニフェストとして掲げた目標が、高い場合には、それはエベレストかも知れませんが、頑張れば登頂できるのでは、と取り組み中です。皆さんの応援を宜しくお願い申し上げます。

\*変集鳥は9月22日で、59才です。最近仕入れた言葉ですが「60代はゴールド、70代はプラチナ、80代はダイヤモンド」という表現もあるとか。皆さんと大いに笑いたいと思っております。



**2010年の例会は、毎月第4水曜18：30頃から実施です。**

**10月27日(水)** 千代田区立スポーツセンター 7F 第2集会室

**11月24日(水)** 千代田区立スポーツセンター (予定)

**12月22日(水)** 千代田区立スポーツセンター (予定)

電話 千代田区立スポーツセンター TEL03-3256-8447

切手・カンパ受領一覧(敬称略) 2010年8月17日～2010年9月14日

東京都：青木孝、樋口七郎 京都府：大石脩

送付先 〒146-0085 東京都大田区久が原6-20-11 野本浩一宛

TEL&fax 03-3753-7725 (faxはam9～pm9) Eメール：knomoto922@hyper.ocn.ne.jp

郵送希望の切手：一年分は80円×15枚です。

**HP「ジョークサロン」も、どうぞごらん下さい。毎月の例会で披露される作品が、「活動メンバー紹介」コーナーに全文掲載されております。読み応えありますよ。**

**伝笑鳩 No.252**

**発行 2010.9.22**

**変集鳥・・・野本浩一**

**変集協力**

阿部浩・石井志津夫・一ノ瀬善秋・印南博之・奥村篤史・神山徹・佐藤忠恕・

**【笑品快発集団】**

柴本和夫・曾田英夫・高木正明・土屋妙子・野本浩一・樋口七郎・平井幸雄・

藤井敬三・松野信夫・松山カオリ・門口泰宣・米岡泰・若狭芳生・渡辺みどり

海郷達人・西川信治・島川謙二・大石脩・稲葉浅治・浜田親一 他 多数

**あたたカット** : 天野秀雄、平田レイ子

**ホームページ** : 河井康博、渡辺みどり

**発行鳩舎** : 同巢会ジョークサロン